

第9章 障害者支援

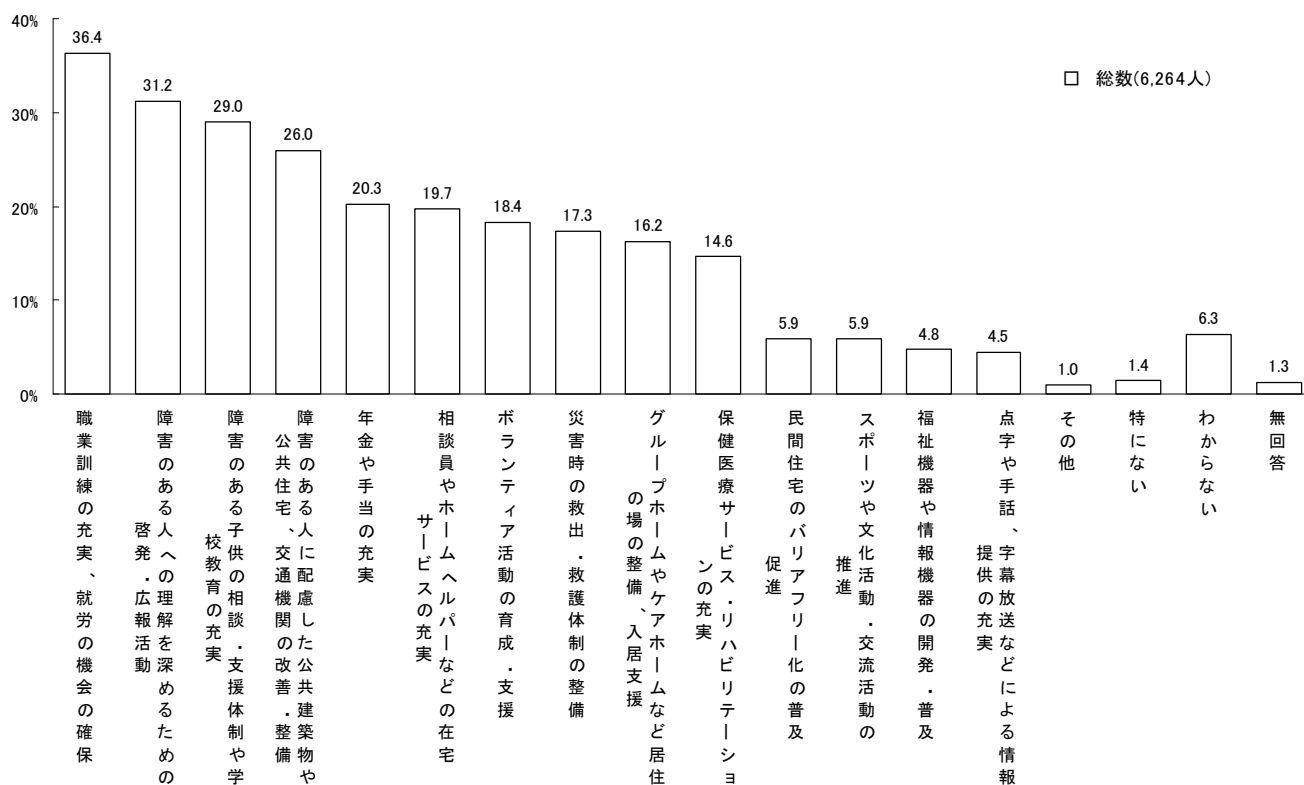
1 重要だと思う障害者への施策

(1) 重要だと思う障害者への施策〔複数回答〕

「職業訓練の充実、就労の機会の確保」の割合が最も高く、36.4%

障害者への行政施策としてどのようなことが重要だと思うか聞いたところ、「職業訓練の充実、就労の機会の確保」の割合が最も高く 36.4%、次いで、「障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動」が 31.2%、「障害のある子供の相談・支援体制や学校教育の充実」が 29.0%と続いている。(図Ⅱ-9-1)

図Ⅱ-9-1 重要だと思う障害者への施策〔複数回答〕



(2) 重要だと思う障害者への施策〔複数回答〕－性・年齢階級、手助け・見守りグループ別

男女とも、「職業訓練の充実、就労の機会の確保」の割合が最も高い

重要だと思う障害者への施策を性・年齢階級別にみると、男女とも、「職業訓練の充実、就労の機会の確保」の割合が最も高くなっている。

手助け・見守りグループ別にみると、「手助けや見守りが必要な人グループ」、「手助けや見守りをしている人グループ」どちらも、「障害のある人への理解を深めるための啓発・広報活動」の割合が最も高くなっている（「必要な人」32.5%、「している人」31.9%）。(表Ⅱ-9-1)

本調査の調査票①（世帯票）で、「手助けや見守りが必要な人がいる」と回答した世帯の世帯員のうち、調査票②（意識票）を回答した20歳以上の方を、以下のとおり2つに区分した。

手助け・見守りグループ（2区分）

- 1 手助けや見守りが必要な人グループ（114人）
- 2 手助けや見守りをしている人グループ（235人）

※「手助けや見守り」に関する集計結果は、本報告書第1部第10章（71頁）に掲載している。

表Ⅱ-9-1 重要だと思う障害者への施策〔複数回答〕一性・年齢階級、手助け・見守りグループ別

	総 数	障 害 の 啓 発 ・ 広 報 活 動 を 深 め る	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 の 育 成 ・ 支 援	障 害 の あ る 子 供 の 相 談 ・ 支 援 体 制 の 充 実	職 業 訓 練 の 充 実 ・ 就 労 の 機 会 の 確 保	保 健 医 療 サ ー ビ ス ・ リ ハ ビ リ テ ィ シ ョ ン の 充 実	年 金 や 手 当 の 充 実	相 談 員 や ホ ー ム ヘル パー な ど の 在 宅 サ ー ビ ス の 充 実	福 祉 機 器 や 情 報 機 器 の 開 発 ・ 普 及	障 害 の あ る 人 に 配 慮 した 公 共 建 築 物 や 公 共 住 宅 、 交 通 機 関 の 改 善 ・ 整 備	点 字 や 手 話 ・ 字 幕 放 送 な ど に よ る 情 報 提 供 の 充 実	民 間 住 宅 の バ リ ア フ リ ー 化 の 普 及 促 進	ス ポ ー ツ や 文 化 活 動 ・ 交 流 活 動 の 推 進	グ ル ー プ ホ ー ム や ケ ア ホ ー ム な ど 居 住 の 場 の 整 備 ・ 入 居 支 援	災 害 時 の 救 出 ・ 救 護 体 制 の 整 備	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	31.2	18.4	29.0	36.4	14.6	20.3	19.7	4.8	26.0	4.5	5.9	5.9	16.2	17.3	1.0	1.4	6.3	1.3
男	100.0 (2,962)	33.0	18.8	27.8	37.0	15.6	22.1	19.7	5.7	26.7	3.5	5.9	7.3	13.0	15.7	1.2	1.7	5.4	1.1
20～29歳	100.0 (284)	27.1	18.7	25.4	32.7	16.2	24.3	16.2	7.7	26.8	4.6	8.8	12.7	11.6	15.1	0.7	2.5	4.9	0.7
30～39歳	100.0 (470)	31.7	20.0	28.3	35.7	14.7	20.2	18.7	7.2	26.4	3.6	6.4	8.5	11.5	14.9	2.3	1.9	4.3	0.6
40～49歳	100.0 (522)	34.9	15.5	27.8	42.5	12.8	21.1	16.9	6.9	28.7	4.6	5.6	6.7	10.9	16.7	1.3	1.1	4.2	0.2
50～59歳	100.0 (483)	34.2	23.2	28.0	33.1	15.9	20.9	24.0	6.2	27.3	4.3	5.8	8.5	14.9	15.5	1.0	1.7	2.9	1.2
60～69歳	100.0 (643)	31.4	19.9	30.8	41.5	16.2	21.2	22.4	5.3	27.7	2.2	5.6	5.9	15.7	13.7	0.9	1.1	5.6	1.1
70～79歳	100.0 (419)	35.8	15.3	25.8	34.8	17.7	28.4	19.6	2.1	26.0	3.3	5.3	4.5	13.1	17.9	1.0	1.7	7.4	2.1
80歳以上	100.0 (139)	36.7	16.5	22.3	28.8	18.7	17.3	14.4	3.6	15.1	1.4	3.6	5.0	8.6	17.3	1.4	3.6	17.3	2.9
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	33.6	17.1	27.1	35.1	16.8	23.6	20.2	3.7	24.6	2.7	5.0	5.0	14.3	16.6	1.0	2.1	9.2	1.7
女	100.0 (3,302)	29.6	18.0	30.2	35.9	13.6	18.7	19.6	4.0	25.4	5.4	5.9	4.6	19.1	18.7	0.8	1.1	7.1	1.5
20～29歳	100.0 (340)	34.7	19.4	32.6	37.6	11.2	19.1	16.2	2.4	29.4	10.0	7.6	6.5	12.6	20.9	1.5	0.9	3.8	0.9
30～39歳	100.0 (522)	33.7	16.1	34.5	38.5	15.9	18.4	17.6	6.1	27.6	5.2	3.6	6.5	17.4	16.9	2.3	0.8	3.8	0.6
40～49歳	100.0 (639)	30.5	19.2	36.9	38.3	12.7	16.4	18.8	2.5	23.6	5.3	6.1	4.1	19.6	17.2	0.6	0.9	5.6	0.8
50～59歳	100.0 (569)	30.1	17.6	26.5	35.5	12.8	17.8	22.5	6.3	27.2	6.2	7.0	3.7	26.0	19.9	0.2	0.9	4.7	1.6
60～69歳	100.0 (656)	25.0	19.5	30.3	38.7	13.4	18.1	21.8	3.8	27.0	4.3	5.8	5.3	22.6	18.1	0.8	0.9	7.3	1.8
70～79歳	100.0 (416)	29.1	17.3	22.6	29.8	15.1	23.1	19.0	3.4	20.4	3.4	6.0	3.1	15.6	20.0	—	1.9	13.0	2.4
80歳以上	100.0 (157)	19.1	12.1	16.6	19.1	14.6	23.6	19.7	1.3	17.2	3.8	4.5	1.3	7.6	22.3	0.6	2.5	24.2	3.8
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	25.8	17.2	23.1	29.7	14.6	22.1	20.9	3.2	21.0	3.2	6.1	3.3	15.0	19.7	0.5	1.8	14.1	2.5
手助けや見守りが 必要な人	100.0 (114)	32.5	13.2	12.3	27.2	18.4	31.6	28.1	4.4	27.2	2.6	5.3	—	8.8	15.8	—	—	15.8	3.5
手助けや見守りを している人	100.0 (235)	31.9	16.2	22.6	29.4	23.8	28.1	21.7	6.4	20.9	1.3	7.2	3.8	18.7	16.2	0.4	1.3	8.1	0.9

(3) 重要だと思う障害者への施策〔複数回答〕

－身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持状況別

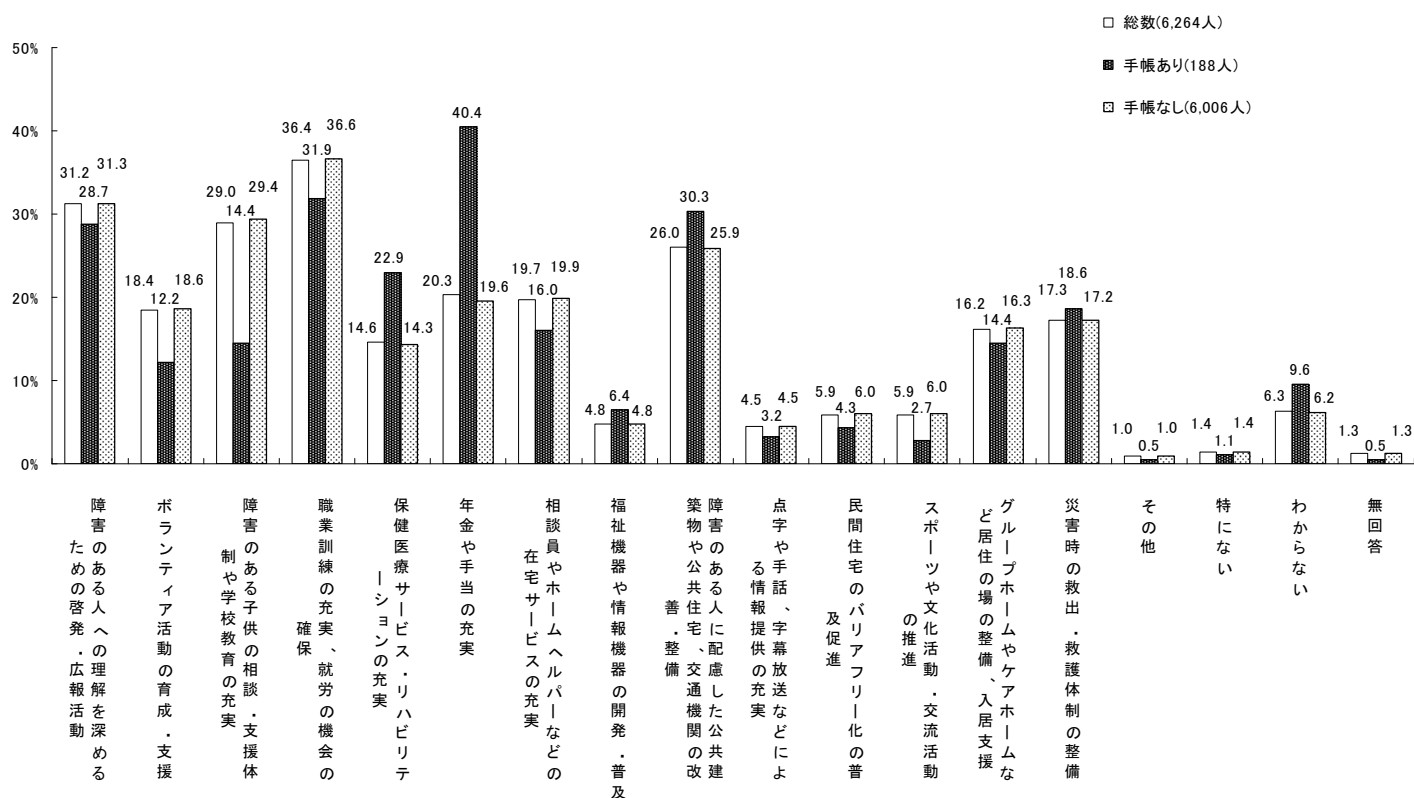
「手帳を所持している人」は、「年金や手当の充実」の割合が高く、約4割

重要だと思う障害者への施策を障害者手帳の所持状況別にみると、「手帳を所持している人（手帳あり）」は、「年金や手当の充実」の割合が40.4%と最も高く、「手帳を所持していない人（手帳なし）」に比べて、20.8ポイント高くなっている。

また、「保健医療サービス・リハビリテーションの充実」の割合が22.9%と、「手帳を所持していない人（手帳なし）」に比べて、8.6ポイント高くなっている。（図Ⅱ-9-2）

図Ⅱ-9-2 重要だと思う障害者への施策〔複数回答〕

－身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持状況別



(注) 手帳所持している人（手帳あり）には、「申請中」を含めている。

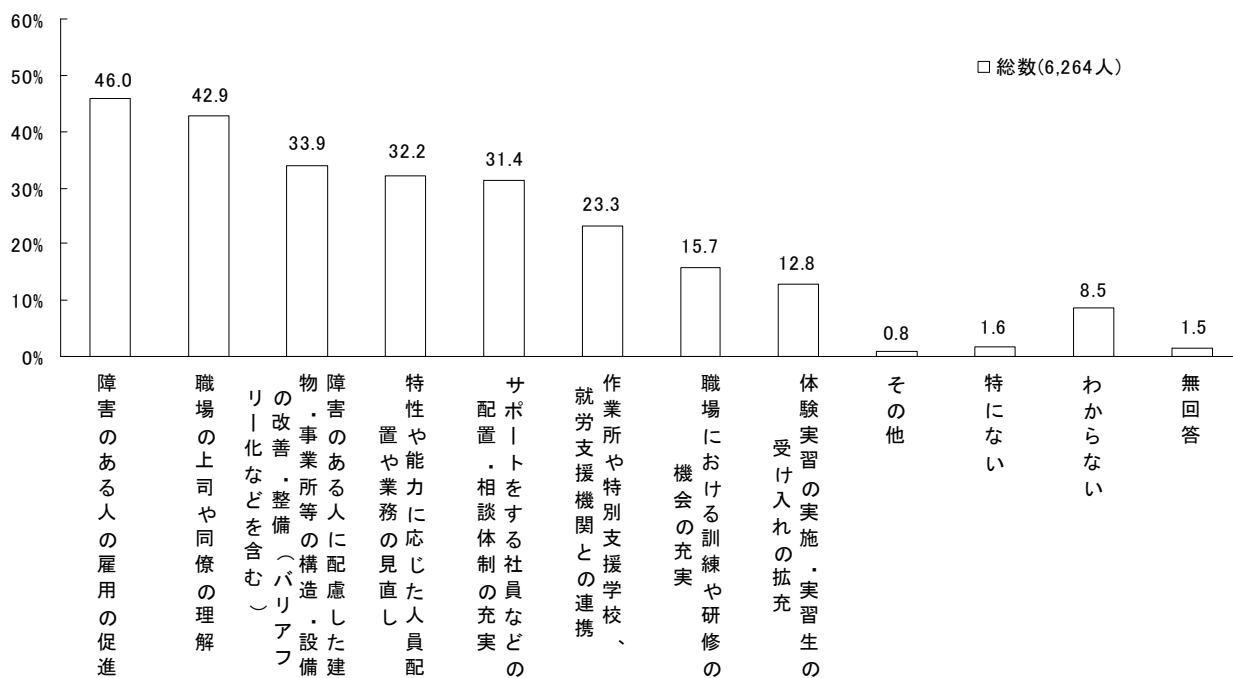
2 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組

(1) 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組〔複数回答〕

「障害のある人の雇用の促進」の割合が最も高く、46.0%

障害のある人の就労に向けた企業などの取組としてどのようなことが重要だと思うか聞いたところ、「障害のある人の雇用の促進」の割合が最も高く 46.0%、次いで「職場の上司や同僚の理解」が 42.9%と続いている。(図Ⅱ-9-3)

図Ⅱ-9-3 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組〔複数回答〕



(2) 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組〔複数回答〕一性・年齢階級、
手助け・見守りグループ別

いずれの年齢階級でも、「障害のある人の雇用の促進」と「職場の上司や同僚の理解」の割合が高い

障害者の一般就労へ向けた企業などの取組を性・年齢階級別にみると、いずれの年代でも「障害のある人の雇用の促進」と「職場の上司や同僚の理解」の割合が、それぞれ約 4、5 割と高くなっている。

「手助けや見守りが必要な人グループ」と「手助けや見守りをしている人グループ」でも、「障害のある人の雇用の促進」と「職場の上司や同僚の理解」の 2 項目の割合が高くなっている。(表Ⅱ-9-3)

表Ⅱ-9-3 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組〔複数回答〕一性・年齢階級、
手助け・見守りグループ別

	総数	障害のある人の雇用の促進	障害のある人に配慮した建物・設備・事業所の構造・設備の改善・整備（バリアフリー化などを含む）	職場の上司や同僚の理解	サポートをする社員などの配置・相談体制の充実	体験実習の実施・実習生の受け入れの拡充	職場における訓練や研修の機会の充実	特性や能力に応じた人員配置や業務の見直し	作業所や特別支援学校、就労支援機関との連携	その他	特にない	わからない	無回答
総数	100.0 (6,264)	46.0	33.9	42.9	31.4	12.8	15.7	32.2	23.3	0.8	1.6	8.5	1.5
男	100.0 (2,962)	47.5	34.1	42.1	31.3	12.5	16.0	34.3	21.5	1.2	1.8	7.7	1.2
20～29歳	100.0 (284)	42.6	32.4	39.1	33.5	16.9	16.2	36.6	26.1	2.8	2.5	6.0	0.7
30～39歳	100.0 (470)	43.4	31.7	42.1	35.3	11.1	15.1	37.4	20.9	1.3	1.9	6.6	1.1
40～49歳	100.0 (522)	49.6	35.6	41.0	29.7	11.9	13.4	37.2	23.8	1.1	1.7	5.2	0.6
50～59歳	100.0 (483)	47.8	38.3	39.5	34.8	12.4	14.1	37.5	22.8	1.2	1.9	5.6	0.8
60～69歳	100.0 (643)	50.4	35.9	42.8	30.6	12.1	19.9	31.7	22.9	0.9	0.9	7.9	1.1
70～79歳	100.0 (419)	48.7	32.9	47.5	27.9	14.1	16.7	30.5	16.7	0.7	1.4	10.5	2.4
80歳以上	100.0 (139)	45.3	20.9	43.2	19.4	8.6	14.4	20.1	10.8	1.4	4.3	23.0	4.3
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	48.7	31.9	44.7	28.5	11.8	17.0	28.7	18.0	0.7	1.9	12.5	2.3
女	100.0 (3,302)	44.7	33.7	43.7	31.6	13.0	15.4	30.3	24.9	0.4	1.5	9.3	1.7
20～29歳	100.0 (340)	51.8	35.6	48.8	34.4	11.5	18.8	30.6	27.9	0.3	0.9	2.6	0.9
30～39歳	100.0 (522)	48.1	36.6	45.2	38.9	13.4	16.1	29.9	24.3	0.2	0.8	4.6	1.1
40～49歳	100.0 (639)	44.1	32.7	40.5	35.8	14.1	16.6	30.5	27.9	0.6	1.9	5.6	0.8
50～59歳	100.0 (569)	46.7	39.4	41.3	30.4	13.5	15.1	34.3	28.6	0.5	0.4	6.9	1.4
60～69歳	100.0 (656)	46.2	31.9	46.6	30.2	15.1	16.8	31.6	25.0	0.5	1.5	9.5	1.7
70～79歳	100.0 (416)	36.1	30.0	45.0	22.1	10.3	10.6	26.4	18.8	0.5	2.6	20.0	3.4
80歳以上	100.0 (157)	29.3	20.4	32.5	17.8	7.6	9.6	21.7	10.2	-	3.8	33.8	5.7
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	38.0	28.1	43.1	23.4	10.6	12.5	27.8	17.4	0.5	2.5	20.0	3.4
手助けや見守りが必要な人	100.0 (114)	38.6	38.6	35.1	22.8	8.8	9.6	19.3	14.9	0.9	2.6	21.9	7.0
手助けや見守りをしている人	100.0 (235)	48.1	32.8	46.4	30.6	13.2	12.3	30.2	20.9	1.7	0.9	11.5	2.6

(3) 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組〔複数回答〕

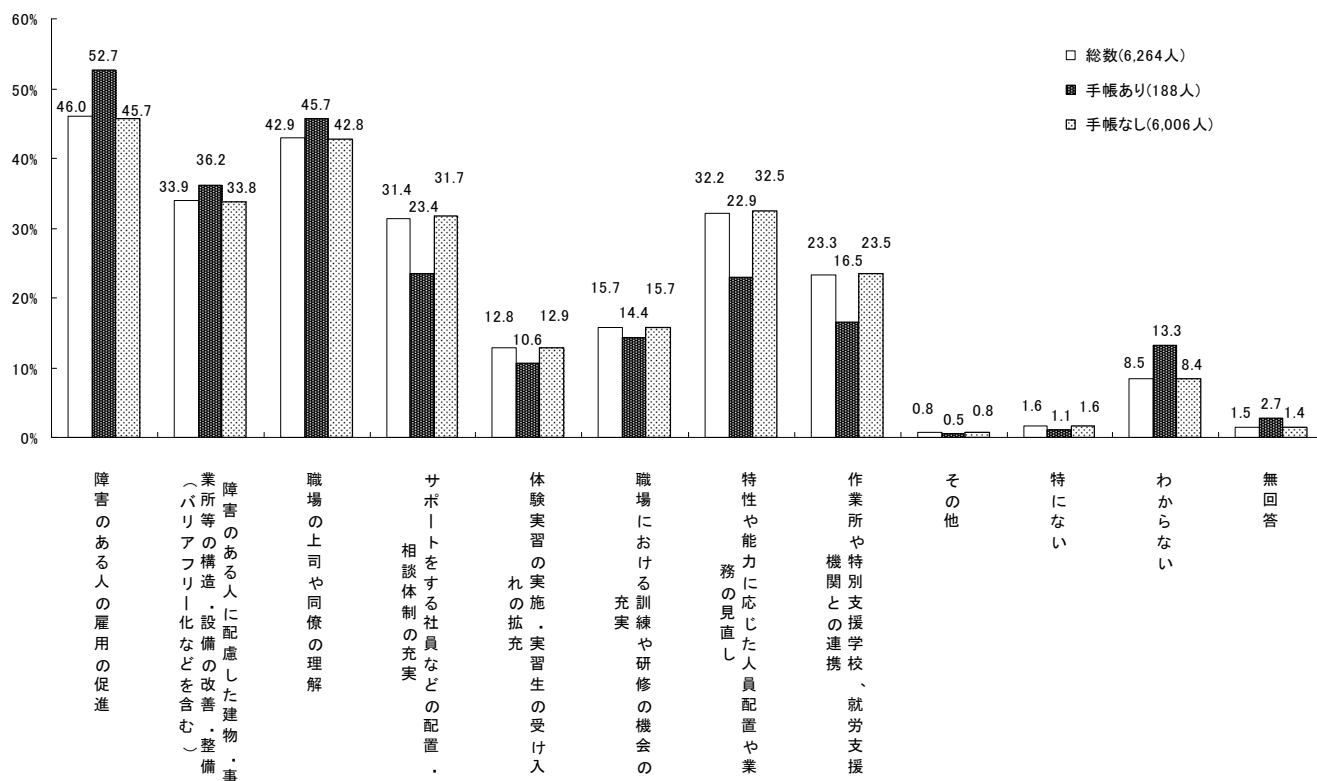
－身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持状況別

「手帳を所持している人」「手帳を所持していない人」どちらも、「障害のある人の雇用の促進」の割合が最も高い

障害者の一般就労へ向けた企業などの取組を手帳の所持状況別にみると、「障害のある人の雇用の促進」の割合が、「手帳を所持している人（手帳あり）」52.7%、「手帳を所持していない人（手帳なし）」45.7%と、それぞれ最も高くなっている。（図Ⅱ-9-4）

図Ⅱ-9-4 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組〔複数回答〕

－身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持状況別



（注）手帳所持している人（手帳あり）には、「申請中」を含めている。

第10章 地域福祉

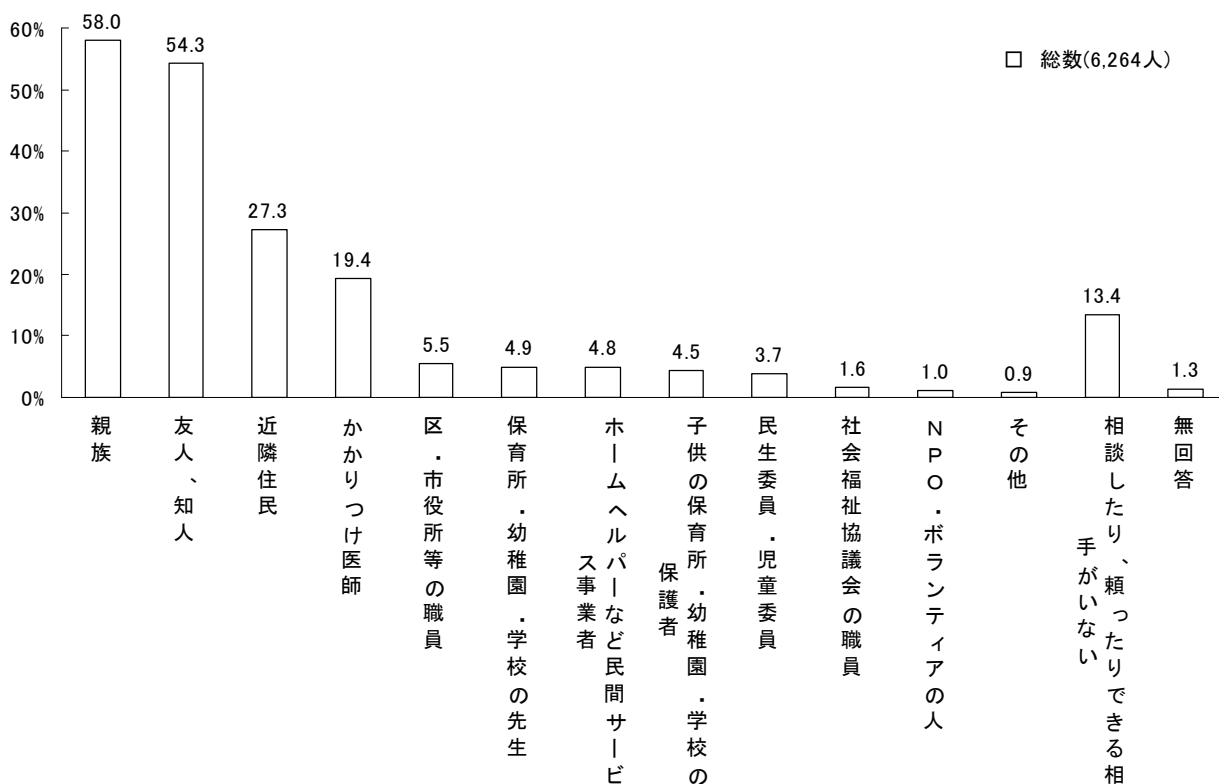
1 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人

(1) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕

「親族」58.0%、「友人、知人」54.3%

地域の中で、困ったときに相談したり、頼ったりできる人について聞いたところ、「親族」の割合が最も高く58.0%、次いで「友人、知人」が54.3%と続き、どちらも5割を超えている。一方、「相談したり、頼ったりできる相手がいない」は13.4%となっている。(図Ⅱ-10-1)

図Ⅱ-10-1 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕



(2) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕－地域別

いずれの地域でも、「親族」、「友人、知人」の割合が高い

地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人を地域別でみると、いずれの地域でも、「親族」と「友人、知人」の割合が高くなっている。(表Ⅱ-10-1)

表Ⅱ-10-1 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕－地域別

	総 数	近 隣 住 民	親 族	友 人、 知 人	保 育 所・ 幼 稚 園・ 学 校	子 供 の 保 育 所・ 幼 稚 園 ・ 学 校 の 保 護 者	ホ ー ム サ ー ヘ ル ス 事 業 者 な ど	か かり つ け 医 師	民 生 委 員・ 児 童 委 員	区・ 市 役 所 等 の 職 員	社 会 福 祉 協 議 会 の 職 員	N P O・ ボ ラ ン テ ィ ア の 人	そ の 他	で 相 談 し た り、 頼 っ た り で き る 相 手 が い い 頼 っ た り	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	27.3	58.0	54.3	4.9	4.5	4.8	19.4	3.7	5.5	1.6	1.0	0.9	13.4	1.3
区部	100.0 (3,929)	26.3	<u>56.7</u>	<u>53.9</u>	4.8	4.5	4.8	21.0	3.7	5.5	1.3	1.0	0.8	14.0	1.5
区中央部	100.0 (346)	30.3	<u>56.4</u>	<u>57.8</u>	5.2	6.1	5.8	21.4	0.9	4.3	0.9	0.6	0.9	10.7	1.4
区南部	100.0 (487)	23.6	<u>55.9</u>	<u>55.2</u>	4.5	4.7	4.3	20.7	2.5	4.1	1.0	0.6	1.0	16.6	2.5
区西南部	100.0 (527)	25.8	<u>54.1</u>	<u>50.9</u>	5.1	5.1	4.6	28.7	3.4	4.9	0.8	0.9	0.8	14.4	1.5
区西部	100.0 (407)	24.3	<u>53.8</u>	<u>53.1</u>	3.7	3.2	4.4	22.1	1.2	6.4	1.2	2.0	0.5	14.0	3.2
区西北部	100.0 (881)	27.8	<u>55.7</u>	<u>56.2</u>	6.5	4.7	6.0	21.6	4.2	5.3	1.9	1.0	0.8	11.8	1.4
区東北部	100.0 (603)	29.5	<u>60.9</u>	<u>52.9</u>	3.5	3.3	3.8	16.6	5.8	7.1	1.2	1.2	0.3	14.8	0.7
区東部	100.0 (678)	23.0	<u>59.0</u>	<u>51.5</u>	4.0	4.4	4.4	17.4	5.3	5.6	1.3	0.7	1.3	15.6	0.4
市・町・村部	100.0 (2,335)	28.9	<u>60.1</u>	<u>55.1</u>	5.2	4.5	4.7	16.7	3.6	5.5	2.2	1.1	1.2	12.4	1.0
西多摩	100.0 (333)	38.1	<u>63.4</u>	<u>54.1</u>	4.8	5.7	5.7	13.8	5.4	7.2	4.5	1.5	1.5	9.6	1.8
南多摩	100.0 (757)	30.3	<u>57.6</u>	<u>55.9</u>	4.8	3.7	4.5	17.8	3.8	5.0	1.8	0.7	0.8	13.3	1.2
北多摩西部	100.0 (236)	25.8	<u>61.4</u>	<u>50.0</u>	5.1	4.7	6.8	15.7	3.0	5.9	3.0	1.3	2.1	14.4	1.7
北多摩南部	100.0 (577)	27.2	<u>58.4</u>	<u>56.0</u>	5.4	4.0	5.2	19.2	4.3	4.7	2.1	1.4	1.6	13.5	0.5
北多摩北部	100.0 (432)	23.4	<u>63.4</u>	<u>56.3</u>	6.3	5.3	2.3	13.9	1.4	5.8	0.7	0.9	0.5	10.4	0.2

(3) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕－世帯類型（6 歳未満の子供・要介護認定・障害者手帳所持者の有無、高齢者・母子・その他の世帯）別

高齢者世帯では、「近隣住民」、「かかりつけ医師」の割合が、総数に比べて高い

地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人を世帯類型別にみると、「6 歳未満の子供がいる世帯」では、「保育所・幼稚園・学校の先生」の割合が 23.0%と、総数に比べて 18.1 ポイント、「子供の保育所・幼稚園・学校の保護者」が 19.4%と、総数に比べて 14.9 ポイント高くなっている。

「要介護認定を受けている人がいる世帯」と「障害者手帳所持者がいる世帯」では、「ホームヘルパーなど民間サービス事業者」と「かかりつけ医師」の 2 項目の割合が、それぞれ総数に比べて高くなっている。

「高齢者世帯」では、「近隣住民」の割合が 39.4%と、総数に比べて 12.1 ポイント高く、「かかりつけ医師」が 32.8%と、総数に比べて 13.4 ポイント高くなっている。（表Ⅱ-10-2）

表Ⅱ-10-2 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕－世帯類型（6 歳未満の子供・要介護認定・障害者手帳所持者の有無、高齢者・母子・その他の世帯）別

			総 数	近 隣 住 民	親 族	友 人 、 知 人	保 育 所 ・ 幼 稚 園 ・ 学 校 の 先 生	子 供 の 保 育 所 ・ 幼 稚 園 ・ 学 校 の 保 護 者	ホ ー ム ヘルパーなど 民間サ ー ビ ス 事 業 者	か か り つ け 医 師	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員	区 ・ 市 役 所 等 の 職 員	社 会 福 祉 協 議 会 の 職 員	N P O ・ ボ ラ ン テ ィ ア の 人	そ の 他	相 談 し た り 、 頼 つ た り で き る 相 手 が い な い	無 回 答
総数			100.0 (6,264)	27.3	58.0	54.3	4.9	4.5	4.8	19.4	3.7	5.5	1.6	1.0	0.9	13.4	1.3
世帯類型別	子供の有無	6歳未満の子供がいる世帯	100.0 (639)	24.3	66.2	58.7	23.0	19.4	1.7	18.2	1.4	5.0	0.2	0.6	1.6	9.4	0.9
		6歳未満の子供がいない世帯	100.0 (5,512)	27.5	56.9	53.7	2.8	2.6	5.1	19.5	3.9	5.6	1.8	1.1	0.9	14.0	1.3
	要介護認定	要介護認定を受けている人がいる世帯	100.0 (380)	30.5	59.2	37.4	1.8	0.3	26.8	32.4	5.8	8.7	3.4	2.4	0.8	10.3	1.8
		要介護認定を受けている人がいない世帯	100.0 (5,704)	27.0	57.7	55.4	5.2	4.7	3.3	18.7	3.5	5.3	1.4	0.9	1.0	13.7	1.2
	手帳の有無	障害者手帳所持者がいる世帯	100.0 (482)	28.6	58.9	45.6	5.0	2.5	14.1	27.2	5.2	8.7	4.1	2.5	1.2	11.2	1.0
		障害者手帳所持者がいない世帯	100.0 (5,607)	27.1	57.8	55.1	4.9	4.5	4.0	18.7	3.6	5.2	1.4	0.9	0.9	13.6	1.3
	高齢者・母子・その他の世帯	高齢者世帯	100.0 (959)	39.4	60.3	46.7	1.3	0.6	8.7	32.8	9.7	7.7	3.8	1.0	0.6	10.0	1.8
		母子世帯	100.0 (21)	9.5	61.9	52.4	19.0	4.8	4.8	9.5	-	9.5	-	-	-	19.0	-
		その他の世帯	100.0 (5,176)	25.1	57.6	55.7	5.6	5.1	4.0	17.0	2.6	5.1	1.2	1.0	1.0	14.0	1.2

(4) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕－居住開始時期別

居住開始時期が「平成 17 年以降」の人は、「近隣住民」の割合が 18.8%

地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人を居住開始時期別にみると、居住開始時期が「平成 17 年以降」の人は、「近隣住民」の割合が 18.8%と、総数に比べて、8.5 ポイント低くなっている。一方、「相談したり、頼ったりできる相手がいない」の割合は 18.4%と、総数に比べて、5.0 ポイント高くなっている。(表Ⅱ-10-3)

表Ⅱ-10-3 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕
－居住開始時期別

	総 数	近 隣 住 民	親 族	友 人、 知 人	保 育 所・ 幼 稚 園・ 学 校 の 先 生	子 供 の 保 育 所・ 幼 稚 園	ホ ー ム サ ー ビ ス 事 業 者 な ど	か か り つ け 医 師	民 生 委 員・ 児 童 委 員	区・ 市 役 所 等 の 職 員	社 会 福 祉 協 議 会 の 職 員	N P O・ ボ ラ ン テ ィ ア の 人	そ の 他	で 相 談 し た り、 頼 つ た り で き る 相 手 が い な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	27.3	58.0	54.3	4.9	4.5	4.8	19.4	3.7	5.5	1.6	1.0	0.9	13.4	1.3
昭和19年以前	100.0 (238)	31.9	67.6	45.8	1.7	1.7	7.1	27.3	5.5	4.2	0.4	1.7	0.4	8.8	2.5
昭和20年～29年	100.0 (332)	37.7	61.1	52.4	2.7	1.2	8.1	25.9	6.0	8.1	2.4	0.6	－	8.1	2.1
昭和30年～39年	100.0 (325)	38.2	64.6	46.5	1.5	2.2	7.4	28.3	6.8	5.5	2.5	1.8	0.9	10.2	2.2
昭和40年～49年	100.0 (458)	40.4	65.5	54.4	1.7	1.1	4.8	26.6	7.6	7.9	3.5	1.3	0.2	7.4	1.3
昭和50年～59年	100.0 (758)	37.6	61.7	57.5	1.7	0.8	6.2	24.7	5.1	7.7	2.8	1.3	－	9.1	1.6
昭和60年～平成6年	100.0 (722)	26.0	56.5	59.1	3.6	1.4	5.4	18.4	3.0	3.9	1.5	0.6	1.4	11.9	0.8
平成7年～16年	100.0 (1,685)	23.7	55.9	55.5	6.4	7.2	3.7	16.4	2.3	4.6	1.0	0.9	1.2	14.7	1.1
平成17年以降	100.0 (1,677)	18.8	54.1	53.3	7.9	7.2	3.0	14.1	2.3	5.0	1.0	0.9	1.3	18.4	0.8

(5) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕－住宅の種類別

「近隣住民」の割合は、「持家」で 30.3%、「借家・賃貸住宅等」で 19.9%

地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人を住宅の種類別にみると、「近隣住民」の割合は、「持家」では 30.3%、「借家・賃貸住宅等」では 19.9%と、「持家」の方が 10.4 ポイント高くなっている。

また、「相談したり、頼ったりできる相手がいらない」の割合は、「持家」では 11.2%、「借家・賃貸住宅等」では 18.7%と、「借家・賃貸住宅等」の方が 7.5 ポイント高くなっている。

(表Ⅱ-10-4)

表Ⅱ-10-4 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕－住宅の種類別

	総 数	近 隣 住 民	親 族	友 人、 知 人	保 育 所・ 幼 稚 園・ 学 校	・子 供 の 保 育 所・ 幼 稚 園	ホ ー ム サ ー ビ ス 事 業 者 な ど	か か り つ け 医 師	民 生 委 員・ 児 童 委 員	区・ 市 役 所 等 の 職 員	社 会 福 祉 協 議 会 の 職 員	の 人 N P O・ ボ ラ ン テ ィ ア	そ の 他	で 相 談 し た り、 頼 つ た り が い な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	27.3	58.0	54.3	4.9	4.5	4.8	19.4	3.7	5.5	1.6	1.0	0.9	13.4	1.3
持家	100.0 (4,396)	30.3	61.4	54.7	4.8	4.5	5.1	22.0	3.8	5.3	1.7	1.1	0.7	11.2	1.3
持家(一戸建て)	100.0 (3,114)	33.0	62.4	53.4	4.2	3.8	5.5	22.5	4.6	6.0	1.9	1.3	0.8	10.6	1.2
持家(共同住宅)	100.0 (1,282)	23.8	58.9	58.0	6.2	6.1	4.1	20.7	2.1	3.7	1.2	0.6	0.5	12.9	1.3
借家・賃貸住宅等	100.0 (1,795)	19.9	49.4	53.4	5.5	4.4	4.0	12.9	3.2	5.7	1.3	0.9	1.4	18.7	1.3
民間賃貸住宅 (一戸建て)	100.0 (123)	23.6	46.3	56.1	3.3	4.1	7.3	12.2	1.6	5.7	3.3	1.6	-	18.7	1.6
民間賃貸住宅 (共同住宅)	100.0 (1,050)	14.6	48.6	53.5	6.2	4.4	2.7	12.6	3.0	5.9	0.8	0.5	1.1	20.4	1.4
都市再生機構・公社等 の公営賃貸住宅	100.0 (516)	26.7	52.7	51.2	4.5	3.5	6.0	13.8	4.3	5.8	1.9	1.2	2.1	16.5	1.4
社宅・公務員住宅等の 給与住宅	100.0 (106)	34.9	45.3	60.4	5.7	9.4	3.8	13.2	1.9	2.8	0.9	3.8	1.9	13.2	-
間借り・その他	100.0 (59)	25.4	69.5	57.6	3.4	5.1	1.7	20.3	5.1	8.5	6.8	-	3.4	10.2	-

(注) 住宅の種類別のうち、「高齢者向け住宅」については、母集団が3人のため省略した。

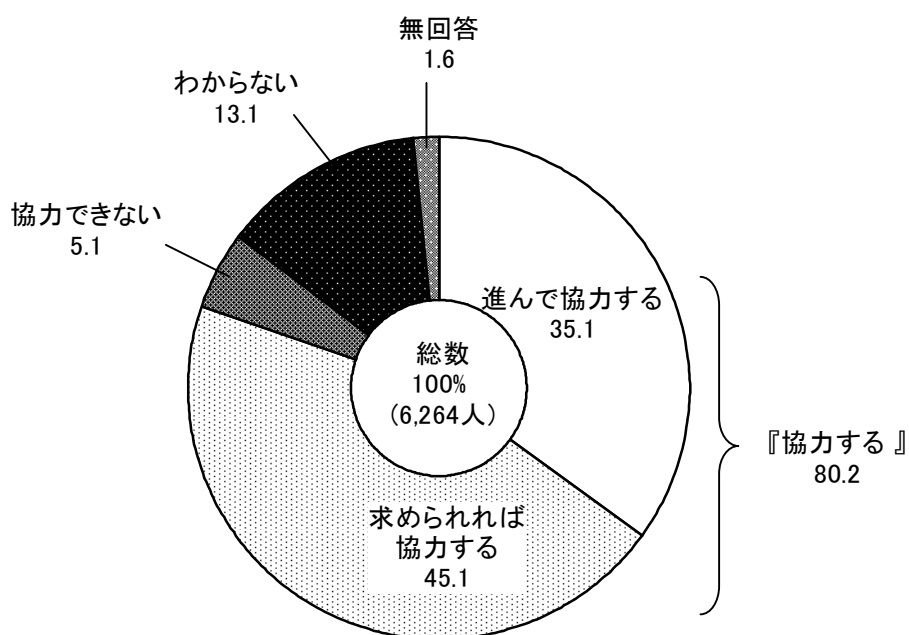
2 災害時要援護者への協力意向

(1) 災害発生時に要援護者に対して協力できるか

「進んで協力する」と「求められれば協力する」を合わせた割合は、約 8 割

地域の中で災害が発生した場合、要援護者に対して何らかの協力ができるかを聞いたところ、「進んで協力する」と「求められれば協力する」を合わせた、『協力する』の割合は 80.2%で、全体の約 8 割となっている。一方、「協力できない」は 5.1%となっている。(図Ⅱ-10-2)

図Ⅱ-10-2 災害時要援護者に対して何らかの協力ができるか



(2) 災害発生時に要援護者に対して協力できるか－性・年齢階級別

男女とも、「進んで協力する」と「求められれば協力する」を合わせた割合は、約8割

協力意向を性・年齢階級別にみると、「進んで協力する」と「求められれば協力する」を合わせた、『協力する』の割合は、男性81.2%、女性79.4%と、男女とも約8割となっている。

65歳以上では、「協力できない」の割合が、男性8.3%、女性13.6%と、総数に比べて、それぞれ高くなっている。(表Ⅱ-10-5)

表Ⅱ-10-5 災害発生時に要援護者に対して協力できるか－性・年齢階級別

	総数	進んで協力する	求められれば協力する	協力できない	わからない	無回答
総数	100.0 (6,264)	35.1	45.1	5.1	13.1	1.6
男	100.0 (2,962)	37.6	43.6	4.6	12.7	1.5
		81.2				
20～29歳	100.0 (284)	44.7	37.7	3.9	13.7	—
30～39歳	100.0 (470)	44.0	40.4	2.6	11.7	1.3
40～49歳	100.0 (522)	37.2	49.6	2.9	9.6	0.8
50～59歳	100.0 (483)	35.2	49.7	2.7	11.0	1.4
60～69歳	100.0 (643)	37.5	44.2	3.9	12.9	1.6
70～79歳	100.0 (419)	35.8	38.7	7.6	15.8	2.1
80歳以上	100.0 (139)	18.0	33.1	20.9	21.6	6.5
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	33.4	39.7	8.3	16.0	2.5
女	100.0 (3,302)	32.9	46.5	5.5	13.4	1.7
		79.4				
20～29歳	100.0 (340)	41.8	43.5	1.8	12.4	0.6
30～39歳	100.0 (522)	39.3	49.4	2.1	8.8	0.4
40～49歳	100.0 (639)	34.7	51.5	3.6	8.9	1.3
50～59歳	100.0 (569)	32.2	52.0	2.5	11.8	1.6
60～69歳	100.0 (656)	34.5	45.6	3.8	13.7	2.4
70～79歳	100.0 (416)	22.1	41.1	10.8	23.3	2.6
80歳以上	100 (157)	7.6	22.3	37.6	28.0	4.5
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	22.9	39.2	13.6	21.2	3.0

(3) 災害発生時に要援護者に対して協力できるかー地域別

いずれの地域でも、「進んで協力する」と「求められれば協力する」を合わせた割合は、約8割

協力意向を地域別にみると、いずれの地域でも、「進んで協力する」と「求められれば協力する」を合わせた割合は、約8割となっている。(表Ⅱ-10-6)

表Ⅱ-10-6 災害発生時に要援護者に対して協力できるかー地域別

	総 数	進 ん で 協 力 す る	求 め ら れ れ ば 協 力 す る	協 力 で き な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	100.0 (6,264)	35.1	45.1	5.1	13.1	1.6
区部	100.0 (3,929)	79.5		5.5	13.4	1.6
区中央部	100.0 (346)	36.7	45.7	4.3	11.8	1.4
区南部	100.0 (487)	33.9	41.9	5.7	16.6	1.8
区西南部	100.0 (527)	37.4	46.1	4.2	11.0	1.3
区西部	100.0 (407)	35.4	42.5	6.4	12.3	3.4
区西北部	100.0 (881)	33.1	48.8	5.9	10.6	1.6
区東北部	100.0 (603)	30.8	46.3	5.6	16.4	0.8
区東部	100.0 (678)	33.3	44.0	5.9	15.6	1.2
市・町・村部	100.0 (2,335)	81.5		4.4	12.5	1.6
西多摩	100.0 (333)	41.7	39.9	3.9	11.4	3.0
南多摩	100.0 (757)	36.9	43.2	5.8	12.2	2.0
北多摩西部	100.0 (236)	35.2	44.1	7.2	10.2	3.4
北多摩南部	100.0 (577)	36.2	47.7	2.8	12.7	0.7
北多摩北部	100.0 (432)	35.2	46.8	3.0	14.8	0.2

(4) 災害発生時に要援護者に対して協力できること〔複数回答〕一性・年齢階級別

「救出・救助」の割合は、男性 68.3%、女性 39.0%

要援護者に対して「進んで協力する」、「求められれば協力する」と回答した人 (5,025 人) にどのような協力ができるか聞いた。

協力できることを性・年齢階級別にみると、男性 20～60 代、女性 20～50 代では、「避難場所への誘導」の割合が最も高く、男性 70 歳以上、女性 60 歳以上では、「安否の確認」の割合が最も高くなっている。

また、「救出・救助」の割合は、男性 68.3%、女性 39.0%と、男性の方が 29.3 ポイント高くなっている。一方、「家族や親族・知人への連絡」、「相談相手や話し相手」の割合は、男性より女性の方が高くなっている。(表Ⅱ-10-5)

表Ⅱ-10-5 災害発生時に要援護者に対して協力できること〔複数回答〕一性・年齢階級別

	総数	安否の確認	救出・救助	避難場所への誘導	家族や親族・知人への連絡	災害状況や避難情報などの伝達	預かり的な保護・	介護や応急手当	相談相手や話し相手	その他	無回答
総数	100.0 (5,025)	68.0	53.0	74.3	62.9	48.7	24.7	20.9	43.1	1.1	0.2
男	100.0 (2,404)	68.8	<u>68.3</u>	76.2	<u>59.1</u>	49.7	24.3	21.8	<u>35.6</u>	0.8	0.2
20～29歳	100.0 (234)	62.8	75.2	<u>76.9</u>	59.0	49.6	20.5	22.6	45.7	0.9	-
30～39歳	100.0 (397)	68.3	76.6	<u>77.6</u>	59.2	51.9	23.2	22.7	38.8	1.0	-
40～49歳	100.0 (453)	69.8	76.4	<u>78.8</u>	55.8	57.0	24.7	23.0	35.5	1.1	0.2
50～59歳	100.0 (410)	67.6	70.7	<u>77.1</u>	57.3	48.8	22.2	23.7	29.8	1.2	-
60～69歳	100.0 (525)	71.4	63.4	<u>79.6</u>	61.0	47.6	25.5	20.2	31.6	0.4	0.4
70～79歳	100.0 (312)	<u>70.2</u>	53.5	68.9	66.0	43.6	29.5	20.2	37.5	0.3	-
80歳以上	100.0 (71)	<u>69.0</u>	36.6	52.1	46.5	39.4	22.5	14.1	40.8	1.4	1.4
(再掲)65歳以上	100.0 (631)	70.0	55.6	72.1	62.3	44.7	26.9	19.3	36.1	0.5	0.2
女	100.0 (2,621)	67.3	<u>39.0</u>	72.5	<u>66.4</u>	47.9	25.1	20.0	<u>49.9</u>	1.3	0.3
20～29歳	100.0 (290)	62.8	39.7	<u>77.6</u>	61.4	55.5	19.7	22.1	49.0	1.4	-
30～39歳	100.0 (463)	60.5	42.8	<u>75.2</u>	70.0	54.2	23.8	22.5	51.4	0.9	-
40～49歳	100.0 (551)	65.2	43.2	<u>77.7</u>	64.4	52.3	24.7	20.5	48.1	1.1	0.2
50～59歳	100.0 (479)	71.6	41.8	<u>75.4</u>	65.6	50.5	23.6	19.2	48.0	1.7	0.4
60～69歳	100.0 (525)	<u>74.9</u>	37.5	70.7	70.7	43.6	30.3	20.6	53.5	1.3	0.4
70～79歳	100.0 (263)	<u>68.1</u>	23.6	57.4	65.0	28.9	26.2	13.7	49.8	1.1	0.8
80歳以上	100.0 (47)	<u>53.2</u>	19.1	31.9	53.2	12.8	27.7	14.9	46.8	2.1	-
(再掲)65歳以上	100.0 (542)	67.9	28.6	59.0	66.2	31.4	29.2	16.4	51.5	1.5	0.4

(5) 災害発生時に要援護者に対して協力できること〔複数回答〕―地域別

いずれの地域でも、「避難場所への誘導」の割合が高く、7割超

協力できることを地域別にみると、いずれの地域でも「避難場所への誘導」の割合が高く、7割を超えている。(表Ⅱ-10-8)

表Ⅱ-10-8 災害発生時に要援護者に対して協力できること〔複数回答〕―地域別

	総 数	安 否 の 確 認	救 出 ・ 救 助	避 難 場 所 へ の 誘 導	家 族 や 親 族 ・ 知 人 へ の 連 絡	災 害 状 況 や 避 難 情 報 な ど の 伝 達	預 一 時 的 な 保 護 ・	介 護 や 応 急 手 当	相 談 相 手 や 話 し 相 手	そ の 他	無 回 答
総数	100.0 (5,025)	68.0	53.0	74.3	62.9	48.7	24.7	20.9	43.1	1.1	0.2
区部	100.0 (3,122)	66.8	52.8	<u>73.5</u>	63.8	48.6	24.0	20.1	42.9	1.0	0.3
区中央部	100.0 (285)	70.5	52.3	<u>78.9</u>	63.9	49.1	22.8	20.7	40.4	2.5	－
区南部	100.0 (369)	65.6	53.1	<u>73.4</u>	64.2	46.3	20.9	20.3	42.5	0.3	0.3
区西南部	100.0 (440)	72.5	52.3	<u>70.5</u>	66.4	53.6	25.2	22.5	47.3	1.6	－
区西部	100.0 (317)	64.7	52.1	<u>73.2</u>	66.9	49.8	23.7	25.9	46.7	0.9	0.9
区西北部	100.0 (722)	67.5	50.1	<u>76.2</u>	63.0	51.1	24.1	18.6	42.4	0.4	0.4
区東北部	100.0 (465)	64.1	54.6	<u>72.3</u>	63.7	44.3	24.9	17.0	38.5	1.1	0.2
区東部	100.0 (524)	63.9	55.5	<u>70.6</u>	60.5	45.2	24.8	19.1	43.1	1.0	－
市・町・村部	100.0 (1,903)	69.9	53.4	<u>75.6</u>	61.4	49.0	26.0	22.1	43.5	1.2	0.2
西多摩	100.0 (272)	72.4	60.3	<u>76.8</u>	59.9	52.2	29.0	26.5	45.6	1.5	0.7
南多摩	100.0 (606)	70.3	53.8	<u>73.9</u>	59.9	45.2	25.7	21.3	44.6	1.3	0.3
北多摩西部	100.0 (187)	69.0	53.5	<u>72.7</u>	62.6	43.9	25.7	20.9	43.3	1.6	－
北多摩南部	100.0 (484)	75.0	52.3	<u>77.7</u>	66.1	56.4	26.4	22.7	42.8	1.0	－
北多摩北部	100.0 (354)	61.0	49.2	<u>76.0</u>	58.2	45.5	23.7	19.8	41.0	0.6	－